



Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	37
----------	----

年月日	2023 年 3 月 27 日 (月)
大会名	令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

## 公 式 記 録 用 紙

A	県立総社高等学校										北陸高等学校										B
都道府県 三重県			市町村 津市				会場 サオリーナ メインAコート										回戦 準々決勝				
前半	A 10	B 11	最終 結果	A 20	B 28	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- コフテ	A	B							
7m得点/総数		A 0/0		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B 1/1		7m得点/総数						
				1 1352	2 後 0634	3 1616				1 2026	2 後 2142	3									

No.	総社	G	W	2'	D	DR	No.	北陸	G	W	2'	D	DR
1	柴田 恭佑						3	若林 壮太					
2	古林 陽向	1					4	徳山 漣					
3	佐野 敦哉	2					5	北村 怜也					
4	永野 源	5					8	日元 廉					
5	菱川 健太	1					9	青柳 修					
6	田中 星凧	1					10	和泉 柊成	1				
7	矢野 匠輝						11	間瀬 暖大	1				
8	高取 大暉						13	山田 晃綺	2				
9	大久保 泰智						15	佐々木 誠大					
10	佐野 頼希	6					17 c	永森 悠透	6				
11 c	永田 恵一郎	2		2			19	関口 比呂	6				
12	赤木 蓮央						21	武田 心稀	6				
14	高取 荘太						22	河原 龍成	6				
15	西村 柚希	1					23	小幡 駿陽					
17	加治屋 宇菜						30	宮下 千毅					
18	一井 将司	1											
監督A	所 努						監督A	福村 正巳					
役員B	永野 男						役員B	洪 徳顯					
役員C	大西 重徳						役員C	大谷 尚史					
役員D	國本 嘉唯						役員D						

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	斉木 翔平	北野 冬馬		
TD	野呂 和孝	加藤 俊宏		
MO	多田 和生			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	37	男子 [ ④ ]
----------	----	-------------

令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会  
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月27日 (月)	会場	サオリーナ メインコート		
種別	男子	回戦	準々決勝		
Aチーム名			Bチーム名		
県立総社高等学校			北陸高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
20	10	前半	11	28	
	10	後半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	星野 智司		
<p>前半、北陸のスローオフで試合が始まり、両チームのGKの守りが固く、2分15秒、総社No.11永田が相手のボールをカットしてシュートを決め、試合が動き出す。7分6秒に北陸No.19関口がサイドシュートを立て続けに決め、点数が徐々に離れた。総社もゴールを狙うのだが、北陸GKNNo.23小幡に阻まれ思うようにシュートが決まらない。21分28秒、総社No.4永野が連続して得点し、11対10で北陸優勢のまま前半が終わった。後半1分5秒に北陸No.22河原のシュートで始まり1分56秒、総社No.6田中のシュートが決まり、その後総社No.11永田が退場となり、北陸No.17永森が得点を決める。その後、総社がタイムを取るが、北陸No.21武田、No.13山田、No.19関口が得点を挙げ点差がひらく。総社もNo.10佐野の活躍で点を取るものの、北陸GKNNo.23小幡の好セーブでゴールが決まらない。26分26秒、総社No.10佐野のシュートから両チーム点の取り合いをしたが、28対20で北陸の勝利で終わった。総社も前半から相手のパスをカットしたり、速いテンポで試合をしていたが、北陸GKNNo.23小幡の守りを最後まで崩すことができなかった。</p>					